

第1回犀ヶ崖古戦場検定 問題・正解・解説

番号	問 題	正 解	解 説
(1)	三方ヶ原の合戦に関するジオラマ（立体模型）が展示してあるが、何点展示してあるか。（遠州大念仏は除く） ①3点 ②4点 ③5点 ④6点	③ 5点	三方ヶ原の合戦に関するジオラマの展示は5点です。
(2)	犀ヶ崖は三方ヶ原古戦場として、静岡県 の 史跡に指定されたのはいつか。 ①明治17年 ②大正8年 ③昭和14年 ④昭和16年	③ 昭和14年	昭和14年に静岡県 の 史跡に指定された。
(3)	徳川家康が岡崎から浜松に入ってきたとき、この地方は当時、何と呼ばれていたか。 ①三河 ②遠江 ③駿河 ④伊豆	② 遠江	古くは遠淡海と表記され遠淡海は浜名湖を指すことから、都から遠い湖という意味で、遠江になったといわれている。
(4)	三方ヶ原の合戦で家康と戦った武将は誰か。 ①上杉謙信 ②豊臣秀吉 ③武田信玄 ④織田信長	③ 武田信玄	武田軍25,000人 「魚鱗の陣」信玄52歳 徳川軍11,000人 「鶴翼の陣」家康31歳
(5)	三方ヶ原の合戦の夜に徳川軍が武田軍に夜襲をかけ、武田軍の兵士たちが落ちた場所の名前はなにか。 ①東尋坊 ②犀ヶ崖 ③摩天崖 ④万座毛	② 犀ヶ崖	東尋坊は福井県。 摩天崖は島根県。 万座毛は沖縄県。
(6)	三方ヶ原の合戦後、犀ヶ崖の周辺で不吉な事態が多発した。そのため家康は岡崎から呼んだお坊さんに供養を頼んだ。そのお坊さんの名前は何というか。 ①了傳 ②宗円 ③空海 ④南溪	① 了傳	宗円は大念仏を広めたが、今回資料館内の資料に「宗円」と誤表示があったため宗円も正解とした
(7)	家康が犀ヶ崖で武田軍を供養した際、念仏踊りを行なった。その後、それは何という行事となったか。 ①放歌踊り ②ひよんどり ③遠州大念仏 ④横尾歌舞伎	③ 遠州大念仏	江戸時代の最も盛んな時には、約280の村々で大念仏が行われていた。
(8)	合戦当時の犀ヶ崖の深さは何mでしょうか。 ①40m ②50m ③60m ④70m	① 40m	現在は13m。 当時の犀ヶ崖は、深さ約40m、幅約50m、長さ約2kmでした。
(9)	犀ヶ崖では年に1回「遠州大念仏」が行われているが、いつ行われているか。 ①6月15日 ②7月15日 ③8月15日 ④9月22日	② 7月15日	遠州大念仏は18時より開始。
(10)	公園周辺には、夏目吉信の碑がある。夏目吉信は浜松城で何の役目をしていたか。 ①見張り役 ②門番役 ③留守居役 ④草履番	③ 留守居役	浜松城で留守居役の役目であった。